

## 広報資料

No.15-006

2015年6月17日

## 第17期決算および役員を選任について

アイベックスエアラインズ株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：服部浩行）の第17期（平成27年3月期）決算について下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催されました定時株主総会にて下記のとおり取締役の選任がなされましたので併せてお知らせいたします。

## 記

## 1. 営業実績

(単位：千円)

区分	前会計年度 (第16期)	当会計年度 (第17期)	増減
事業収益	12,436,506	12,424,346	△12,160
経常利益	257,403	453,865	196,462
当期純利益	130,800	265,820	135,020
1株当たり当期純利益 (円)	1,557.15	3,164.52	1,607.37
総資産	18,559,863	20,464,039	1,904,176
純資産	1,160,249	1,426,070	265,821

## 2. 事業の概況

当会計年度における我が国の経済は、企業収益に改善の動きがみられるとともに、個人消費は底堅く推移し、緩やかな回復基調が続いています。先行きについては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、原油価格下落の影響や各種政策の効果により、今後も緩やかに回復していくことが期待される一方で、海外景気の下振れや地政学的リスクなど、我が国の経済を下押しするリスクが懸念されています。

このような経済状況のもと、当社におきましては、会社設立以来運航に供してきた1号機（CRJ100型機/50席）の退役と10号機（CRJ700NG型機/70席）の導入により、提供座席数の拡大による増収を図りました。しかしながら10月の台風等の天候不良により欠航便が多発し、就航率が前年を下回りました。

この結果、事業収入は124億24百万円となり、前年同期（124億36百万円）比で△12百万円（△0.1%）減少しました。事業費は機材の大型化に伴い減価償却費が増加したものの、航空機整備を中心に全社的な経費削減への取り組みが功を奏し115億47百万円となり、前年同期（116億44百万円）比で

△96百万円(△0.8%)減少しました。販売費及び一般管理費は4億32百万円となり、前年同期(4億1百万円)比で30百万円(7.7%)増加しました。営業利益は4億44百万円となり、前年同期(3億90百万円)比で53百万円(13.8%)の増加となりました。経常利益は前期に比して為替差益等の営業外収益が増加したため4億53百万円となり、前年同期(2億57百万円)比で1億96百万円(76.3%)の増加となりました。当期純利益は2億65百万円となり、前年同期(1億30百万円)比で1億35百万円(103.2%)の増加となりました。

### 3. 今後の課題

会社の体質強化のため、安全運航に徹しつつ運航品質を高め、さらなる収益性の向上に努めます。

安定した生産体制を構築するために運航乗務員、整備士及び運航管理者等の有資格者を中心に人材の確保と育成に注力します。

### 4. 取締役の選任について

第17期定時株主総会において以下のとおり取締役が選任され、その後の取締役会により以下のとおり役職が決定されました。

#### 【取締役】

役職	氏名	備考
取締役会長	浅井 孝男	重任
代表取締役社長	服部 浩行	重任
取締役	坂口 健一	重任

以上

《参考》

**貸借対照表**  
(平成27年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
<b>【資産の部】</b>	
流動資産	3,236,055
固定資産	17,227,983
有形固定資産	14,752,617
無形固定資産	70,555
投資その他の資産	2,404,811
<b>資産合計</b>	<b>20,464,039</b>
<b>【負債の部】</b>	
流動負債	4,993,810
固定負債	14,044,157
<b>負債合計</b>	<b>19,037,968</b>
<b>【純資産の部】</b>	
株主資本	
資本金	4,200,000
資本剰余金	8,880
資本準備金	8,880
利益剰余金	△2,782,809
繰越利益剰余金	△2,782,809
<b>純資産合計</b>	<b>1,426,070</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>20,464,039</b>

**損益計算書**

自 平成26年 4月 1日  
至 平成27年 3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額
事業収益	12,424,346
事業費	11,547,515
売上総利益	876,830
販売費及び一般管理費	432,053
営業利益	444,777
営業外収益	193,837
営業外費用	184,749
経常利益	453,865
特別利益	63,196
特別損失	96,929
税引前当期純利益	420,132
法人税、住民税及び事業税	132,812
法人税等調整額	21,498
当期純利益	265,820